



絵本で科学実験 おひざで科学 大人も科学



電気発見物語

科学実験教室を通じて、「さぬきこどもの国」の基本理念である「すべての児童・青少年が、身心ともに健やかに、情操豊かに育つことを目指し、最善のサポートを実践する。」をお手伝いしたいと、実験教室を計画しました。

今回は、子どもたちが大好きな新幹線が動くマイケルファラデーが考えたモーターの仕組みと、香川県出身者 三木忠直さんが作った0系新幹線かわいい流線形の車両の秘密について実験しながら学びます。

実施場所	さぬきこどもの国 1F 科学工房前	このあたり→
実施日時・内容	下表のとおり	
実施方法	スタッフが絵本で進行しながら科学実験を楽しむ	
費用	無料	
その他	予約不要 日程・内容等に変更がある場合はさぬきこどもの国のHPでお伝えします。	



予定日時					タイトル	内容
回	月	日	曜	時間		
1回	R6/ 6	29	土	10:00~ 12:00 (休憩)	世界初のモーター	世界初の直流モーターはマイケルファラデーが作った。電池と銅線、磁石でマイケルファラデーがモーターが回ったときの感動を感じてみましょう。モーターが動くまでのいろいろな人の発見も知れるよ。
2回	7	20	土	13:00~ 15:00	アルミ缶が磁石でぐるぐる回転	マイケルファラデーは交流モーターの基礎も考えだんだ。交流モーターは新幹線のモーターなんだ。アルミ缶と磁石で回る基礎を実験で確認して、アルミ缶を電気の力でぐるぐるまわしてみよう。
3回	8	3	土	実験は 20~30分 程度	新幹線 (三木忠直に挑戦)	三木忠直さん(香川県高松市出身)は、一番最初新幹線のゼロ系のかわいいだんごっぱな流線形のポデイを設計した人なんだ。三木さんの口癖である「美しいものは早い」その信念を実験で確認しよう。

主催



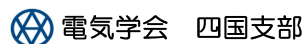
ニコニコ科学研究所は、「科学の恵みや先人の志に感謝があふれ、大人も子供も笑顔いっぱい創意工夫する元気な地域を作る」ことを目的に、「親子で楽しく科学実験を行い、親子の絆づくり」が「理科ばなれを防ぐ唯一の方法」と考えて活動する会社員等で構成するチームです。

ニコニコ科学研究所が開発したコンテンツ「子ども科学オリンピック」・「子ども科学紙芝居」・「おひざで科学 大人も科学(科学絵本)」を香川県を中心に各地で実施しています。

科学絵本のイメージは、ヤフーやグーグルで「e-とびあ おひざで科学」で検索いただければ確認できます。

https://www.e-topia-kagawa.jp/lecture/ohizadekagaku_otonamokagaku/

後援



電気学会は、1888年に創設された大学の研究者、企業の技術者、電気系の学生等で構成される会員組織の学術法人です。

四国支部では、地域に密着した活動の一つとして、子供たちを対象とした電気に関わる実験・工作イベント等を積極的に後援しており、このようなイベントを通じて、目に見えない電気現象等への理解を深め興味を持ってもらうことで、将来、より多くの子供たちが電気技術者を目指してくれることを願っております。